



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社三栄コーポレーション

コード番号 8119 URL <https://www.sanyeicorp.com/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）水越 雅己

問合せ先責任者 （役職名）取締役管理本部長兼チーフ・コンプラ （氏名）岡崎 克則 TEL 03-3847-3500

イアンス・オフィサー(CCO)兼財務部長

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	8,838	△3.4	93	△80.0	130	△74.6	19	△94.4
2026年3月期第1四半期	9,153	△18.3	467	△39.2	511	△38.8	344	△58.9

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 394百万円（△75.8％） 2026年3月期第1四半期 1,632百万円（40.3％）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	2.02	2.02
2026年3月期第1四半期	36.38	36.37

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	22,898	15,035	65.4	1,567.30
2026年3月期	24,647	14,741	59.6	1,545.11

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 14,979百万円 2026年3月期 14,686百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	15.50	—	15.50	31.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	15.50	—	15.50	31.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	17,700	0.3	400	△47.7	400	△50.5	300	△34.3	31.39
通期	36,500	0.5	1,000	△2.6	1,000	△13.5	700	23.1	73.24

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	10,211,784株	2026年3月期	10,211,784株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	654,306株	2026年3月期	706,424株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	9,557,478株	2026年3月期1Q	9,483,144株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

〔内外環境〕

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益や雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移しました。一方で、中東情勢の緊迫化や円安の進行に伴うエネルギー価格の上昇を背景として物価上昇が継続しているほか、金利上昇も進んでおり、今後の経済活動や個人消費への影響が懸念されるなど、先行きは依然として不透明な状況となっております。

〔主要施策〕

当社グループでは、創業80周年となる当年度を起点とする中期経営計画『SANYEI NEXT 2028』を策定いたしました。当中期計画では、前中期経営戦略『SANYEI 2025』期間での高い業績バラティリティなどを鑑み、変化の激しい昨今の外部環境にも左右されにくい、持続的かつ着実な成長戦略を進めてまいります。前中期計画で実行した事業ポートフォリオの見直しを恒常的に行うとともに、事業ドメインである「生活用品」を商品軸からだけでなく、サービス、個々のマーケット、販売チャネルといった軸からも深掘りし、高付加価値化と差別化を図ります。

定量目標としては、新たに当期純利益やROEを設定し、より株主資本を意識した経営を実行してまいります。定量目標達成のための重点施策としては、前中期計画でも取り組んできた「海外取引の拡大」において昨今の為替環境を踏まえ輸入だけでなく「海外販路の開拓」も推進、成長領域である「サステナブルビジネス」においては環境にやさしい商材やサービスの提供、「EC関連事業」においては、昨年より取り組んでいる防災関連分野の拡充やフルフィルメント・ビジネス（ECインフラサービスの提供）の事業拡大など、これらの施策を前述の4つの軸（商品軸、サービス軸、市場軸、チャネル軸）を起点に強化・推進してまいります。

〔連結業績〕

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比3.4%減少の88億3千8百万円となりました。欧州ブランド向けキッチンツールの売上げが前期に引き続き好調な家具家庭用品事業セグメントで前年同期比増収となりましたが、服飾雑貨事業セグメントおよび家電事業セグメントにおいて前年同期比減収となりました。

利益面につきましては、売上高の減少に加え、フットウェアブランドを展開していた当社連結子会社㈱ベネクシーの会社解散に伴う在庫処分販売などにより、服飾雑貨事業セグメントにおける売上総利益率の低下を主因として、売上総利益は前年同期比3億5千9百万円減少の19億5千7百万円となりました。販管費は、家電中国工場の閉鎖費用やのれん償却額の計上などがありましたが、㈱ベネクシーの店舗経費等が削減となったことなどから、前年同期比1千5百万円増加の18億6千4百万円に留まったものの、売上総利益の減少により、営業利益および経常利益は、それぞれ前年同期比3億7千4百万円減少の9千3百万円、同3億8千1百万円減少の1億3千万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、前年同期比3億2千5百万円減少の1千9百万円となりました。

〔セグメント別業績〕

（家具家庭用品事業）

当報告セグメントの売上高は、前年同期比3.0%増加の48億5千8百万円となりました。海外向けでは、前期伸長した欧州ブランド向けキッチンツールの売上げが引き続き伸びを見せていることに加え、国内向けでも家庭用品商材の売上げが堅調に推移し、前年同期比で増加となりました。EC事業では、「MINT（ミント）」などの家具・インテリアのネットショップの売上げが、中東情勢に起因する値上げ実施の影響もあり前年同期比で減少となりましたが、新たに立ち上げたフルフィルメント・ビジネスで取扱量が増加しており、事業拡大を着実に進めました。

セグメント利益については、EC事業での値上げ実施により利益率の改善は一定程度図れたものの、低粗利率商材の構成比が上昇したこともあり、前年同期比3千7百万円減少の3億1千2百万円となりました。

(服飾雑貨事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比13.9%減少の28億9千7百万円となりました。インバウンドを中心にいまだ堅調な旅行・外出需要ですが、円安や物価高の進行の影響もあり、その伸び率には鈍化傾向がみられています。こうした外部環境の影響を主因として、前年同期比では減収となりました。成長分野として注力しているサステナブルビジネスにおいては、オリジナルバッグブランド「uF」など認知度向上が進んでいるブランドに投資を集中させ、ブランドの選択と集中を進めています。なお、フットウェアブランドを展開していた当社連結子会社である(株)ベネクシーは2026年5月末で会社解散し、8月の清算に向けて手続中です。

セグメント利益については、売上高の減少に加え、(株)ベネクシーの会社解散に伴う在庫処分販売による売上総利益率の低下を主因として、前年同期比2億3千7百万円減少の9千4百万円となりました。

(家電事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比22.0%減少の4億9千1百万円となりました。事業ポートフォリオの見直しが急務と認識している当セグメントですが、自社ブランドの理美容家電および調理家電の売り上げは、ECチャネルや海外売上で伸びを見せ始めているものの、マーケットの競合激化の影響もあり特に理美容家電が苦戦し、前年同期比減少となりました。なお、当社連結子会社である三發電器製品（東莞）有限公司につきましても、2026年末での清算に向けて手続きを進めており、また、当該子会社の販売会社である三發電器製造廠有限公司につきましても、本日別途適時開示しておりますとおり、同年末での解散決議を予定しています。

セグメント利益については、売上高の減少および中国工場の閉鎖費用の計上などから、前年同期比5千8百万円減少の、1億6千2百万円の損失となりましたが、販路や調達構造の抜本的な改革を下期に向けて推し進めております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ17億4千9百万円減少の228億9千8百万円となりました。

主な資産の変動は、「現金及び預金」が19億2千3百万円減少した一方、「投資有価証券」が保有株式の時価評価により5億4百万円増加しております。

主な負債の変動は、「短期借入金」が11億3百万円減少したことに加え、「支払手形及び買掛金」「未払法人税等」がそれぞれ3億6千3百万円、2億5千2百万円減少しました。

主な純資産の変動は、「その他有価証券評価差額金」が3億3千8百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は65.4%、1株当たり純資産は1,567円30銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想については、2026年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,092,398	6,169,035
受取手形	20,355	29,218
売掛金	4,151,110	4,047,866
契約資産	1,511	769
商品及び製品	3,525,230	3,392,324
仕掛品	722	2,254
原材料及び貯蔵品	102,813	103,607
前渡金	66,955	53,690
前払費用	121,612	95,648
未収還付法人税等	59,697	—
その他	234,970	314,240
貸倒引当金	△9,164	△5,850
流動資産合計	16,368,213	14,202,806
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	697,116	685,572
機械装置及び運搬具（純額）	50,788	45,394
工具、器具及び備品（純額）	83,726	75,846
土地	559,518	559,518
リース資産（純額）	5,382	5,053
建設仮勘定	0	14,825
その他	101,240	83,465
有形固定資産合計	1,497,773	1,469,675
無形固定資産		
のれん	545,556	524,573
その他	221,754	226,476
無形固定資産合計	767,310	751,050
投資その他の資産		
投資有価証券	5,667,995	6,172,303
繰延税金資産	51,866	52,395
その他	335,794	292,315
貸倒引当金	△41,082	△41,786
投資その他の資産合計	6,014,574	6,475,228
固定資産合計	8,279,657	8,695,954
資産合計	24,647,871	22,898,761

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,109,259	1,745,767
短期借入金	2,508,748	1,405,063
1年内返済予定の長期借入金	50,000	50,000
リース債務	67,571	49,827
未払法人税等	286,342	33,980
契約負債	58,694	47,043
賞与引当金	246,871	140,130
役員賞与引当金	13,350	7,625
未払金	952,840	731,645
未払費用	253,263	263,752
未払消費税等	56,147	37,484
その他	117,506	165,084
流動負債合計	6,720,595	4,677,405
固定負債		
長期借入金	450,000	450,000
リース債務	37,707	37,754
社債	700,000	700,000
繰延税金負債	1,410,898	1,623,505
再評価に係る繰延税金負債	50,403	50,403
退職給付に係る負債	383,075	197,009
役員退職慰労引当金	15,915	14,015
資産除去債務	126,326	102,130
その他	11,107	11,107
固定負債合計	3,185,434	3,185,927
負債合計	9,906,030	7,863,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,914	1,000,914
資本剰余金	692,051	710,616
利益剰余金	8,893,414	8,765,369
自己株式	△374,139	△346,516
株主資本合計	10,212,241	10,130,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,346,559	3,685,274
繰延ヘッジ損益	23,031	13,341
土地再評価差額金	109,506	109,506
為替換算調整勘定	995,510	1,040,913
その他の包括利益累計額合計	4,474,608	4,849,035
新株予約権	1,373	1,373
非支配株主持分	53,617	54,636
純資産合計	14,741,840	15,035,428
負債純資産合計	24,647,871	22,898,761

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	9,153,302	8,838,105
売上原価	6,836,491	6,880,558
売上総利益	2,316,810	1,957,546
販売費及び一般管理費		
販売費	482,273	521,035
一般管理費	1,366,770	1,343,097
販売費及び一般管理費合計	1,849,043	1,864,133
営業利益	467,766	93,413
営業外収益		
受取利息	13,698	9,885
受取配当金	30,957	43,377
為替差益	—	6,854
助成金収入	8,044	—
その他	9,797	6,971
営業外収益合計	62,498	67,088
営業外費用		
支払利息	10,582	30,065
為替差損	7,892	—
その他	293	361
営業外費用合計	18,768	30,426
経常利益	511,497	130,075
特別利益		
固定資産売却益	—	36,382
ゴルフ会員権預託金返還益	9,517	—
特別利益合計	9,517	36,382
特別損失		
固定資産除却損	0	45
減損損失	366	—
賃貸借契約解約損	1,524	—
関係会社整理損	—	6,609
特別損失合計	1,891	6,655
税金等調整前四半期純利益	519,123	159,802
法人税、住民税及び事業税	132,542	78,823
法人税等調整額	40,897	60,672
法人税等合計	173,440	139,495
四半期純利益	345,683	20,306
非支配株主に帰属する四半期純利益	721	1,019
親会社株主に帰属する四半期純利益	344,961	19,287

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	345,683	20,306
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,558,623	338,715
繰延ヘッジ損益	△13,623	△9,690
為替換算調整勘定	△258,575	45,402
その他の包括利益合計	1,286,423	374,426
四半期包括利益	1,632,106	394,733
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,631,385	393,714
非支配株主に係る四半期包括利益	721	1,019

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具家庭用品 事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
日本	3,658,609	2,504,694	587,379	6,750,682	372,876	7,123,559	—	7,123,559
中国	905,228	333,122	35,300	1,273,651	62,392	1,336,043	—	1,336,043
欧州	33,078	99,446	1,930	134,456	—	134,456	—	134,456
その他	119,209	429,333	5,012	553,554	—	553,554	—	553,554
顧客との契約から生 じる収益	4,716,126	3,366,596	629,622	8,712,344	435,268	9,147,613	—	9,147,613
その他の収益	—	—	—	—	5,688	5,688	—	5,688
外部顧客への売上高	4,716,126	3,366,596	629,622	8,712,344	440,957	9,153,302	—	9,153,302
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5,263	1,436	6,700	202	6,902	△6,902	—
計	4,716,126	3,371,859	631,059	8,719,045	441,159	9,160,204	△6,902	9,153,302
セグメント利益又は損 失(△)	350,081	332,382	△104,034	578,429	39,738	618,167	△150,400	467,766

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△150,400千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 売上高は顧客の仕向地を基礎とし、国または地域に分類しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2026年4月1日至2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具家庭用品 事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
日本	3,232,232	2,089,595	476,955	5,798,783	524,282	6,323,066	—	6,323,066
中国	860,671	183,596	2,791	1,047,059	61,013	1,108,073	—	1,108,073
欧州	655,241	107,083	—	762,324	—	762,324	—	762,324
その他	110,323	517,130	11,498	638,952	—	638,952	—	638,952
顧客との契約から生 じる収益	4,858,469	2,897,406	491,244	8,247,120	585,296	8,832,416	—	8,832,416
その他の収益	—	—	—	—	5,688	5,688	—	5,688
外部顧客への売上高	4,858,469	2,897,406	491,244	8,247,120	590,984	8,838,105	—	8,838,105
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	13,300	921	14,221	218	14,439	△14,439	—
計	4,858,469	2,910,706	492,165	8,261,341	591,202	8,852,544	△14,439	8,838,105
セグメント利益又は損 失(△)	312,274	94,727	△162,501	244,500	△9,764	234,736	△141,322	93,413

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材、防災関連用品等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△141,322千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 売上高は顧客の仕向地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	46,862千円	51,423千円
のれんの償却額	—	20,982

(重要な後発事象の注記)

(子会社の解散及び清算)

当社は、2026年7月31日開催の取締役会において、当社が間接保有する連結子会社である三發電器製造廠有限公司を解散及び清算することを決議しました。

(1) 解散及び清算の理由

三發電器製造廠有限公司は、1978年に当社家電事業セグメントの海外拠点として香港にて設立され、その後、2011年に中国内製造拠点として設立した三發電器製品（東莞）有限公司の販売会社として、欧米や日本を含むアジア向けに小型家電製品の販売を行ってまいりました。しかしながら、2020年の新型コロナウイルス感染症によるパンデミック発生以降、事業環境の変化や競合過多を背景とする受注減少が継続し、三發電器製品（東莞）有限公司は、製造原価上昇等を主因として事業採算性が悪化、生産規模の縮小等の合理化を進めてきたものの、当社グループの持続的成長に向け、中長期的な視点から経営資源の最適化を図るべく総合的に判断し、2025年8月29日開催の当社取締役会で、解散及び清算を決議しました。

香港の三發電器製造廠有限公司については、当社家電事業セグメントの海外拠点として引き続き活用を検討してまいりましたが、他の連結子会社での拠点機能の代替が可能であることなども総合的に判断し、今般、解散及び清算することといたしました。

(2) 解散する子会社の概要

①名称	三發電器製造廠有限公司
②所在地	香港九龍尖沙咀廣東道33號中港城第1座11樓1109室
③資本金	HK\$ 25百万
④持分比率	間接所有100%
⑤事業内容	家電製品の輸出入および販売

(3) 解散及び清算の日程

2026年7月31日	解散決議
2026年12月1日（予定）	当該会社における董事会での解散決議
2027年9月30日（予定）	清算終了

(4) 当該解散による損益への影響

本件連結子会社の解散による損失額及び当社の2027年3月期連結業績への影響については、軽微と判断しておりますが、重要な影響が生じる見込みとなった場合、速やかに開示いたします。